

**2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書**

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 国際社会科学科 2年（留学年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 Assumption university, BBA
原則 公開	学籍上の 留学期間	2018年 8月 1日 ~ 2019年 5月 31日 出国日: 2018年 8月 1日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学の状況について、各項目について書いてください（合計 1,500 字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

- (1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学前と後で、目標はさほど変わりません。語学力を上げることと、国際交流を増やすことです。学校が終わったら基本はタイ人の友達と一緒にいました。学校は、バンコクから1時間ほど離れているので、学校周辺で遊んでいました。学校が終わって寮にいたのではなく、より多くの人と関わることで、学校では学べないことを学ぶことができていると思っていました。寮には、用事がなければ、帰らないことにしていました。休日は基本、タイ人の友達はそれぞれのホームタウンへ戻ります。なので、他の国の人や留学生とよく遊んでいました。ラオス人の友達や韓国人の友達とバンコクへでかけたり、旅行をしたりしていました。留学前は、不安でいっぱいでしたが、実際に留学してみると、タイはものすごい親日国だということが分かり、スムーズに友達作りを行うことができ、自分が思っていたより楽しく過ごすことができました。

- (2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

学校では英語が多少は通じますが、学校外にでると、タイ語しか通じないことです。一人でタクシーに乗るときや、町へ出るときは、気をつけた方が良いでしょう。また、時間があれば、英語の勉強だけでなく、タイ語の基礎的な単語や、熟語など、学んでおくとも便利かもしれません。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

授業は、タイに来てから決めました。私は、国際社会科学部に所属しているので、なるべく、単位変換のできそうな授業を取っています。アサンプション大学は、社会学より、経済学に力を入れています。単位変換をなるべくしたい国際社会科学部の学生は、社会学系の授業を日本で多く先に取得し、経済学の授業を残しておいて、こちらで受ければ、より多くの単位を得ることができると思います。

アサンプション大学は、インターナショナル大学なので、授業はすべて英語で行われます。ただし、英語が上手い先生や、英語にタイ語なまりが強い先生など、様々です。BBA の授業の先生の英語は聞き取りやすいように思います。私が金曜日に取得している Statistics for economists の先生は英語にタイ語の癖があり、何も聞き取れません。なので、先生が授業後に web にアップするパワポや教科書等を見て勉強しています。私は、取っていませんが、アサンプション大学は、プレゼンやディスカッションを行う授業が多いです。また、中間テストと期末テストがあります。授業によっては、小テストがある授業もあります。テストは、基本的なことしか出ていないように思います。タイで就職するためには、学校名ももちろんですが、GPA がとても大事です。なので、タイの学生はよく勉強しています。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスは学習院より大きいです。建物がすべて似ているので、最初は自分の教室棟を探すのが大変かもしれません。Wi-Fi 環境はあまりよくないです。一人1 機器しか利用できません。(携帯とパソコンを保持していたら、パソコンはWi-Fi につなげられないなど)

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

語学講座のようなものは開講されていないと思います。留学生のために、タイ語の授業が開催されているので、取得することをお勧めします。日常会話も少し学ぶことができるので、とても為になりました。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

自由参加ですが、日本語学科の生徒が日本人留学生のために、交流会を開いてくれているようです。日本語学科の生徒は、意欲的に、日本について学びたい生徒が多いため、日本語で話しかけると喜んでくれると思います。また、連絡先などを交換して、分からないことがあれば、すぐに聞くといいと思います。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

大学周辺の治安は良いと思います。しかし、夜に歩くと、野犬がいるので、気をつけた方が
良いです。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位
が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加し
てください。

※成績証明書を添付してください。

① 留学先での履修科目名 (単位数)

Introduction to Thai
Statistics 1
Statistics for economic
Math for economic
Business law 1
Introduction to Chinese

②本学で単位認定された科目名 (単位数)

Introduction to French
International business
International human resources and management
International trade
Finance

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 5000B 、(日本円) 約 15000 円

(3) 食事

その他 (外食 (安いので))

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩

(5) 感想、良かった点・悪かった点

良かった点は大学内の寮だったので、安心できることと、授業まで徒歩でいけることです。

悪かった点は、一部屋二人なので、あまり自分の時間を取ることができません。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 20 万 B (1 年) 、(日本円) 約 60 万 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機(日本円) 約 5万 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 3万 B 、(日本円) 約 100万 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

クレジットカード

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

大金を現金で保持しないため、安心できます。

現金を下ろすときに手数料が700円ほどかかるので、少し高いように思いました。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳
30万円学部からいただきました。

全て、留学での生活費に回しました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

Tabiho

(2) 保険料

20万円

(3) 加入した保険の種類、内容

火災、損保

(4) 感想、良かった点・悪かった点

実際に、一度病気にかかり、病院へ行ったので、保険に加入しておいてよかったと思います。

悪かった点は少し高いです。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物

(2) 持って行って良かったと思う物

マットカバー

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

本、服(大量に)

(4) 持って行けば良かったと思う物

手びかじえる

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は基本的に、学校周辺でご飯をたべたり、課題をしたりしていました。

(2) 週末

週末は、友達とバンコクや市内に行き、観光をしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

時間があれば、タイ語を少し勉強しておくのが良いかもしれません。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください